

医療介護総合確保促進法に基づく福岡県計画（医療分）について

1 平成26/27/28/29/30/令和元年度福岡県計画に関する事後評価（案）について

(1) 事後評価の実施

国から発出された基金に係る留意事項（令和2年6月8日医政地発0608第2号）に基づき、令和元年度に実施した平成26年度～令和元年度計画に係る事業について、目標の達成状況及び事業の実施状況に係る事後評価を実施する。

(2) 事後評価のプロセス

- ・ 県計画に記載された事後評価の方法に基づき実施する。
- ・ 事後評価のプロセスの中で出された意見等については、事後評価に記載する。

【平成26/27/28/29/30/令和元年度福岡県計画：事後評価の方法】

県医師会、県歯科医師会、県薬剤師会、県看護協会、県病院協会、私設病院協会、市町村等で構成する協議会に、目標の達成状況や事業の実施状況を報告し、当該協議会の意見を聞きながら評価を行い、必要に応じて見直しを行うことなどにより、計画を推進していくこととする。

→ 上記の関係団体で構成される医療審議会医療計画部会で事後評価の報告を行い、意見を聴取する。

(3) 令和元年度実施事業に関する事後評価

① 令和元年度基金執行実績

(単位：千円)

事業区分	計画額 (県予算ベース)	執行実績額	R1計画	H30計画	H29計画	H28計画	H27計画	H26計画
			区分Ⅰ	1,553,806	723,974	723,974	0	0
区分Ⅱ	231,086	175,109	163,838	0	11,271	0	0	0
区分Ⅳ	1,807,838	1,536,909	1,362,688	162,951	10,881	389	0	0
合計	3,592,730	2,435,992	2,250,500	162,951	22,152	389	0	0

② 令和元年度中の基金残高の推移

(単位：千円)

事業区分		基金額						
		R1計画	H30計画	H29計画	H28計画	H27計画	H26計画	
区分Ⅰ	期首残高	5,794,791	1,760,170	1,353,222	1,042,036	861,615	770,824	6,924
	執行実績額	723,974	723,974	0	0	0	0	0
	返納額	△32,363	0	△31,426	△759	0	△178	0
	期末残高	5,103,180	1,036,196	1,384,648	1,042,795	861,615	771,002	6,924
区分Ⅱ	期首残高	242,132	188,701	34,043	15,540	28	3,409	411
	執行実績額	175,109	163,838	0	11,271	0	0	0
	返納額	△849	0	△15	△643	0	△191	0
	期末残高	67,872	24,863	34,058	4,912	28	3,600	411
区分Ⅳ	期首残高	1,861,031	1,576,559	199,858	82,332	2,265	10	7
	執行実績額	1,536,909	1,362,688	162,951	10,881	389	0	0
	返納額	△3,960	0	0	△3,960	0	0	0
	期末残高	328,082	213,871	36,907	75,411	1,876	10	7
合計	期首残高	7,897,954	3,525,430	1,587,123	1,139,908	863,908	774,243	7,342
	執行実績額	2,435,992	2,250,500	162,951	22,152	389	0	0
	返納額	△37,172	0	△31,441	△5,362	0	△369	0
	期末残高	5,499,134	1,274,930	1,455,613	1,123,118	863,519	774,612	7,342

③ 目標の達成状況（主なもの）

〔Ⅰ〕 病床の機能分化・連携に関する事業

目 標	目標の達成状況
<p>【診療情報ネットワーク活用拡大事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 登録医療機関数：661→781 	<p>【診療情報ネットワーク活用拡大事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 登録医療機関数：784
<p>【がん患者等医科歯科連携整備事業】</p> <p>システム活用のための講習会</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 歯科医師会員への説明会：県内 4 地区で各 1 回開催 ● 多職種研修会：1 回開催 	<p>【がん患者等医科歯科連携整備事業】</p> <p>システム活用のための講習会</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 歯科医師会員への説明会：県内で計 4 回開催 ○ 多職種研修会：1 回開催
<p>【小児医療機能分化・連携推進事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 小児医療に関わる医師、看護職員等の研修会の開催および受講者数：800 人 	<p>【小児医療機能分化・連携推進事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 小児医療に関わる医師、看護職員等の研修会の開催および受講者数：1,383 人
<p>【がん診療施設設備整備事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 整備数：12 医療機関 	<p>【がん診療施設設備整備事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 整備数：12 医療機関
<p>【病床機能分化・連携促進事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 整備を行う医療機関数：8 施設 ● 研修会：年 4 回 	<p>【病床機能分化・連携促進事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 整備を行う医療機関数：1 施設 ○ 研修会：年 2 回

〔Ⅱ〕 在宅医療の充実に関する事業

目 標	目標の達成状況
<p>【在宅医療連携拠点整備事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 在宅医療の連携拠点を整備する市町村数：9 	<p>【在宅医療連携拠点整備事業（市町村）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 在宅医療の連携拠点を整備する市町村数：9
<p>【訪問看護ステーションスキルアップ研修事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 研修会の開催：年 9 回（計 270 名） 	<p>【訪問看護ステーションスキルアップ研修事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 研修会の開催：年 21 回（計 692 名）
<p>【在宅ボランティア養成事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 住民啓発講座を年 4 地域以上で開催（計 400 名以上） ● ボランティア養成講座を年 4 地域以上で開催（80 名） ● 全県的な住民啓発イベントを年 1 回開催（200 名以上） 	<p>【在宅ボランティア養成事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 住民啓発講座を年 8 地域で開催（計 474 名） ○ ボランティア養成講座を年 7 地域で開催（計 711 名） ○ 全県的な住民啓発イベントについては、新型コロナウイルス感染症の影響により中止
<p>【福岡県在宅医療推進協議会運営事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 福岡県在宅医療推進協議会の開催：年 3 回 	<p>【福岡県在宅医療推進協議会運営事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 福岡県在宅医療推進協議会の開催：年 2 回
<p>【地域在宅医療支援センター機能強化事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 在宅医療・介護連携支援員の設置数：9 	<p>【地域在宅医療支援センター機能強化事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 在宅医療・介護連携支援員の設置数：9
<p>【多職種協働による在宅チーム医療を担う人材育成研修事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● あり方検討会の開催：年 3 回 	<p>【多職種協働による在宅チーム医療を担う人材育成研修事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ あり方検討会の開催：年 2 回

目 標	目標の達成状況
<ul style="list-style-type: none"> ● 地域リーダー研修会の開催：年 1 回（参加者 150 名） <p>【健康長寿のための医療・介護の拠点づくり事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● データ分析項目数：100 項目 <p>【在宅医療推進のための情報集積システム開発事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 令和 1 年度末までに蓄積するビッグデータ（人口・医療・介護・健診）数：約 33 億件 <p>【デイホスピス定着促進事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● デイホスピスの設置数：3ヶ所 <p>【訪問看護ステーション支援事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● コールセンターの相談件数：800 件／年 <p>【訪問歯科診療推進整備事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 相談対応可能な歯科専門職設置数：10ヶ所 <p>【薬局薬剤師の在宅医療参加促進事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 地域の薬物療法の提供体制を確保するための協議会：6 回開催 ● PCA ポンプに充填調剤する実務研修会：8 回開催（県内 4 か所にて 2 回開催、参加者数各 25 名以上） 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域リーダー研修会の開催：年 1 回（参加者 122 名） <p>【健康長寿のための医療・介護の拠点づくり事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ データ分析項目数：160 項目 <p>【在宅医療推進のための情報集積システム開発事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 令和 1 年度末現在、約 33 億 2 千万件のデータを蓄積 <p>【デイホスピス定着促進事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ デイホスピスの設置数：3ヶ所 <p>【訪問看護ステーション支援事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ コールセンターの相談件数：1,185 件 <p>【訪問歯科診療推進整備事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 相談対応可能な歯科専門職設置数：10ヶ所 <p>【薬局薬剤師の在宅医療参加促進事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 地域の薬物療法の提供体制を確保するための協議会：9 回開催 ○ PCA ポンプに充填調剤する実務研修会：8 回開催（県内 4 か所にて 24 回開催、総参加者数 327 名）

〔Ⅳ〕 医療従事者の確保に関する事業

目 標	目標の達成状況
<p>【母体救命講習会普及事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 母体救命公認講習会開催数：H29 年：3 回（40 施設参加）、H30 年：3 回（40 施設参加）→ R1 年：3 回（40 施設参加） <p>【女性医師確保支援事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 短時間勤務導入促進事業の利用者数：11 名 <p>【女性医師キャリア形成支援事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 交流会参加者数：200 名 <p>【産科医療確保対策事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 補助施設数：3 施設 <p>【小児救急医療支援事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 小児救急医療支援事業の補助事業者数：5 市、1 広域市町村圏事務組合 	<p>【母体救命講習会普及事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 母体救命公認講習会開催数：3 回（55 施設参加） <p>【女性医師確保支援事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 短時間勤務導入促進事業の利用者数：7 名 <p>【女性医師キャリア形成支援事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 交流会参加者数：54 名 <p>【産科医療確保対策事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 補助施設数：3 施設 <p>【小児救急医療支援事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 小児救急医療支援事業の補助事業者数：5 市、1 広域市町村圏事務組合

目 標	目標の達成状況
<p>【寄付講座設置事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 寄付講座設置大学数：3 大学 <p>【緊急医師確保対策奨学金】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 奨学金貸与者数：5 名 <p>【看護師等養成所運営費補助事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 補助施設数：36 校 45 課程 <p>【新人看護職員研修事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 新人看護職員研修受講者数の増加：H30 年度実績（2,352 人）から 5%増加 <p>【新人看護職員多施設集合研修事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 新人看護職員多施設集合研修参加者数：2,200 人 <p>【看護職員フォローアップ研修事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 研修受講者数及び実施施設数の増加：2,731 名 77 施設（H30） <p>【新生児医療担当医確保支援事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 新生児担当手当を受給した小児科医数：40 名 <p>【歯科医・歯科衛生士研修事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 研修会参加者数 400 名 <p>【歯科衛生士復職支援事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 未就業歯科衛生士登録数：1,000 名 ● 登録者・求人者への就職情報提供件数：5,000 件 <p>【看護教員養成講習会事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 看護教員養成講習会受講者数：40 名 <p>【ふれあい看護体験事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● マッチング率（体験者数／申込者数）の増加：81.35%以上 <p>【外国人看護師候補者資格取得支援事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 20 人を支援し、看護師国家試験の合格を目指す 	<p>【寄付講座設置事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 寄付講座設置大学数：3 大学 <p>【緊急医師確保対策奨学金】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 奨学金貸与者数：5 名 <p>【看護師等養成所運営費補助事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 補助施設数：36 校 45 課程 <p>【新人看護職員研修事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 新人看護職員研修受講者数：R1 年度比 7.9%増加（2,537 人） <p>【新人看護職員多施設集合研修事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 新人看護職員多施設集合研修参加者数：2,526 人 <p>【看護職員フォローアップ研修事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 研修受講者数及び実施施設数：2,884 名 80 施設(R1) <p>【新生児医療担当医確保支援事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 新生児担当手当を受給した小児科医数：43 名 <p>【歯科医・歯科衛生士研修事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 研修会参加者数 378 名 <p>【歯科衛生士復職支援事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 未就業歯科衛生士登録数：1,098 名 ○ 登録者・求人者への就職情報提供件数：6,101 件 <p>【看護教員養成講習会事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 看護教員養成講習会受講者数：35 名 <p>【ふれあい看護体験事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ マッチング率：83% <p>【外国人看護師候補者資格取得支援事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 支援した外国人看護師候補者数：13 人、2 名合格

2 医療介護総合確保促進法に基づく令和2年度福岡県計画（案）について

(1) 令和2年度基金事業概要

① 基金計画額

(単位：千円)

事業区分	事業数	計画額	R02 計画	R01 計画	H30 計画	H29 計画	H28 計画	H27 計画	H26 計画
区分Ⅰ	9	1,638,803	※調整中						
区分Ⅱ	17	262,177							
区分Ⅳ	42	2,034,346							
合計	68	3,935,326							

※ 例年4月頃に当該年度における基金配分の国の考え方が発出されることになっているが、令和2年度分については令和2年8月時点において未発出となっている。

今後の国からの発出を踏まえつつ、厚生労働省による県計画精査後による内示を受けた後、本年度充当基金額のみでは財源が不足する場合は、過年度基金の執行残高を充当することで財源を確保することとする。

【参考：令和元年度における基金配分の国の考え方】

- ・ 区分Ⅰ「病床の機能分化・連携」については、各県の要望額を精査の上、所要額を優先的に配分。
- ・ 区分Ⅱ「在宅医療の充実」、区分Ⅳ「医療従事者の確保」については、各県の所要額から各県の過年度基金の事業区分ごとの執行残額を差し引いた額を基本とし、更に各県の所要額を精査・調整（一部減額）のうえ配分。

② 事業内訳（新規・継続事業別）

(単位：千円)

事業区分	新規・拡充事業 (A)		継続事業 (B)		(A+B)	
	事業数	計画額	事業数	計画額	事業数	計画額
区分Ⅰ	2	48,614	7	1,590,189	9	1,638,803
区分Ⅱ	1	8,554	16	253,623	17	262,177
区分Ⅳ	2	68,729	40	1,965,617	42	2,034,346
合計	5	125,897	63	3,809,429	68	3,935,326

③ 令和2年度新規・拡充事業

(単位：千円)

事業区分	事業名・概要	計画額
区分Ⅰ	<p>7.口腔管理推進室整備事業</p> <p>〔概要〕各地域の歯科医師会に口腔管理室を設置、歯科衛生士を配置し、病棟・外来及び病院内地域医療連携室等への歯科専門職の派遣、地域歯科診療所との連携調整等を行う。</p> <p>〔目標〕入院時から退院後まで切れ目のない口腔管理を提供する体制を整備することで、疾患の重症化予防、合併症予防、治療期間及び在院日数の短縮化、退院後の誤嚥性肺炎による再入院率の減少等を図り、病床の機能分化・連携を促進する。</p>	38,614
	<p>9.救急・災害医療連携確保推進事業</p> <p>〔概要〕休日・夜間における救急医療体制及び災害時の救急医療体制の整備に係る地域医療機関の機能分化・連携推進に係る経費への補助。</p> <p>〔目標〕各地域において、地域の医療機関が連携した一次・二次・三次救急の機能分化により、患者集中による救急医の負担の軽減に寄与し、地域住民に適切な受療行動を促すことで、休日・夜間の救急医療体制の整備を図るとともに、災害時、同時に多数の患者が発生した場合の医療機関の連携等に係る訓練等を実施することで、災害時の救急医療体制を整備する。</p>	
区分Ⅱ	<p>26.オーラルフレイル対策定着促進事業</p> <p>〔概要〕地域におけるオーラルフレイル対策の普及定着のため、高齢者を対象とした出張講座や歯科専門職及び市町村職員等に対する研修会を開催。</p> <p>〔目標〕オーラルフレイル対策について、高齢者及び歯科専門職に対しそれぞれ普及啓発を行うことで、かかりつけ歯科医による定期的な口腔健康管理の定着を促進する。</p>	8,554
	<p>36.専門研修資金貸与事業</p> <p>〔概要〕産科医及び小児科医の地域偏在の改善及び医療提供体制の確保のため、産科・小児科に係る専門医の取得を目指す医師に対し研修資金を貸与。</p> <p>〔目標〕産科医及び小児科医を目指す専攻医の研修環境の充実を図り、県内における産科・小児科医の確保を促進する。</p>	
区分Ⅳ	<p>67.看護職員確保対策強化事業</p> <p>〔概要〕看護職員の確保を強化するため、協議会の開催、実態調査の実施、新卒者・再就職者の本県への就職促進を実施。</p> <p>〔目標〕ハローワーク移動相談の利用者が、その後のナースセンター及びサテライトでの復職支援の結果、再就業することにより、県内看護職員確保を図る。</p>	20,129
	計	